

令和元年第6回定例会一般質問通告書

通告1番 倉橋 誠司 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 被災地に税務特区を

質問相手 町長

質問の要旨 被災地の復興には、まだまだ時間がかかる。
被災地の復興には経済的な効果が不可欠で、優遇施策が必要と考える。
被災地一帯で手を組んで、税務特区を形成して全品目に軽減税率を適用するよう国に求めては。

2 件目

質問事項 復興事業について

質問相手 町長

質問の要旨 新聞報道にあった「町の復興事業は違法」とする訴訟に対して、町はどのように考えているか。

通告2番 千葉 伸孝 議員

質問方式 一問一答

質問事項 職員の不祥事の連鎖と、被災用地の問題点の町の対応と対策は

質問相手 町長

質問の要旨 1 職員の不祥事の連続発生を検証は。
2 顧問弁護士の必要性は。
3 今年7月の地元事業所から、町への提訴の対応は。

通告3番 佐藤 正明 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 防潮堤工事について

質問相手 町長

質問の要旨 当町で計画した防潮堤工事は施工中である。復興創生期間が2020年度までとなっているが、復興創生期間内に完成できるのか、次の点を伺う。

- 1 現時点での進捗状況は。
- 2 復興創生期間までに完成できない場合の対応策は。

2 件目

質問事項 文化財などの整備及び維持管理について

質問相手 教育長

質問の要旨 町指定の文化財などで、平成29年3月にはそれぞれの指定箇所を確認し、整備や維持管理を適宜対応との答弁があった。このことについて、次の点を

伺う。

- 1 指定されている文化財など、現在の整備や維持管理の状況は。
- 2 今後の整備や維持管理の計画は。

通告 4 番 今野 雄紀 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 「マチドマ」の利活用について

質問相手 町長

- 質問の要旨
- 1 今後の「マチドマ」の使い方。
 - 2 カフェスペースの活用方法。

2 件目

質問事項 復興公園について

質問相手 町長

質問の要旨 名称を決める方法。

3 件目

質問事項 生ゴミの減量化について

質問相手 町長

- 質問の要旨
- 1 減量化への取り組み。
 - 2 委託先での処理の費用対効果。

通告 5 番 後藤 伸太郎 議員

質問方式 一問一答

質問事項 地域おこし協力隊の活動について

質問相手 町長

質問の要旨 交流人口の拡大を図ることは、地域の活力を生み出すために重要であるが、地域おこし協力隊の活動もその一翼を担っていると認識している。

最初の着任から3年が経ち、現在も多くの協力隊員が町内で活動しているが、その成果をどのように考えているか。

- 1 活動の状況や成果が、町民に十分に見えるか。
- 2 サポート体制や活動費は充足しているか。
- 3 今後も事業を継続していくのか。

通告 6 番 及川 幸子 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 20億にも膨れ上がった復興祈念公園等について

質問相手 町長

- 質問の要旨
- 1 右岸と左岸の土地交換について。

- 2 右岸地権者の「まちづくり参加権」について。
- 3 公園面積が23haから6haに縮小された。当初計画が復興庁より認められなかった理由と、当初計画を伺う。
- 4 災害時、海から自由に避難できる道路が少ない。震災前の道路環境を造るべきと思うが、命を守れる道路に復旧できるのか伺う。
- 5 ガレキ撤去に2億円もかけているが、回答不十分ゆえに再度伺う。

2件目

質問事項 水産物不漁に対する施策を考えては

質問相手 町長

質問の要旨

- 1 気候変動による水産物不漁に対する考え方を伺う。
- 2 鮭の不漁が続いているが、今後どのような対策を考えているのか。
- 3 定置等の網あげに対する助成を考えては。
- 4 原発風評被害がいまだに続いて、漁民の不安が払拭できてない状況である。そのような中、3,400億掛けて女川原発が再稼働に向けて整備されている。福島原発事故を考えると今後の漁業全体に危機感を持たなければならないが、どの様な考えか伺う。